

実践的病院経営 マネジメント人材養成プラン (M×M KOBE)

病院経営の現場を支える・牽引する人材を育てるため
講義主体ではなく実習も多く取り入れた実践的教育を行います
医療経営 (Medical、Management) を神戸から
それが「M×M KOBE」です

第6期生(2次募集) 募集開始!

【開講期間】 2023年5月13(土)オリエンテーション、6月開講予定(2023年12月までの約7ヶ月間)
平日の夜間(18:20~21:30)および土曜日(13:00~19:30または9:00~19:00)

【受講場所】 主として、神戸大学楠キャンパス(医学部・医学研究科、医学部附属病院)
Webによる開催 (フィールドワークで他施設への訪問もあり)

お問い合わせ先

〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1
神戸大学医学部附属病院 情報分析推進室
「実践的病院経営マネジメント人材養成プラン M×M KOBE」事務局
E-mail : mmkobe-info@med.kobe-u.ac.jp
TEL : 078-382-6850
HP : <https://www.med.kobe-u.ac.jp/mmkobe/>



開講科目紹介

2コースを開講・・・共通科目：4領域10科目、コース別科目：1領域1科目ずつ
（その他、共通選択科目3科目）

【両コース共通科目】

病院マネジメント（管理会計）

病院の経営管理
（MBA 12時間）

病院の経営分析・コスト分析
（MBA 12時間）

統計分析

経営統計
（講義 9時間）

医療機関リスク管理

医療政策と医療法・個人情報保護法
（講義 12時間）

医療の質管理
（講義・実習 9時間）

病院経営シュミレーション演習ほか

医療マーケティング
（講義 6時間）

医療サービスマネジメント
（講義 9時間）

病院経営ケーススタディⅠ
（講義・実習 12時間）

病院経営ケーススタディⅡ
（実習・フィールドワーク 9時間）

財務分析
（講義 9時間）

【コース別科目】

（医療の将来を担う病院経営者養成コース）

DPCデータ分析

DPCデータ分析
（講義 9時間）

（地域マネジメント養成コース）

地域連携

地域連携
（講義 9時間）

【共通選択科目】

経営組織
（講義 9時間）

組織マネジメント
（講義 9時間）

情報管理
（講義 6時間）

- ・ 2023年5月13日（土）オリエンテーション、6月開講予定（2023年12月まで約7ヶ月間）
- ・ 平日の夜間（18:20～21:30）および土曜日を中心に開催
（MBA科目と一部科目はオンライン）
- ・ MBAとの共通開講科目あり（神戸大学MBAを体験）
- ・ 両コース共通科目とコース別選択科目の計108時間を修めた参加者には履修証明書を発行

開講スケジュールおよび簡易シラバスをホームページに
随時掲載してまいりますので、是非ご参照ください。

第6期生の募集案内・受講料について

募集期間	2023年4月21日(金)～2022年5月8日(月)必着 (メール受付も可)	
対象者	大学・医療機関・行政機関にご所属の方、学生(企業所属の社会人学生を除く)	
募集コース・定員	医療の将来を担う病院経営者養成コース (両コース共通科目+DPCデータ分析)	15名程度
	地域マネジメント養成コース (両コース共通科目+地域連携)	15名程度
※両コース合わせて30名 ※各コース追加で選択科目も受講可		

2次募集

募集期間	2023年5月9日(火)～2022年5月24日(水)必着 (メール受付も可) (科目履修は各科目開講1週間前まで)	
対象者	企業勤務の方を含むすべての方対象 (1次募集にて空きのあるコースのみ)	
募集コース・定員	医療の将来を担う病院経営者養成コース (両コース共通科目+DPCデータ分析)	定員に達するまで
	地域マネジメント養成コース (両コース共通科目+地域連携)	定員に達するまで
	科目履修生	科目ごとの定員に達するまで
※科目ごとの募集人数は募集要項をご参照ください。		

受講料

※2023年4月21日時点の予定です。今後変更の可能性があります。

コース	大学・医療機関・行政機関にご所属の方、 学生(企業所属の社会人学生を除く)	左記以外の方
医療の将来を担う病院経営者養成コース	各225,000円(税込)	各282,000円(税込)
地域マネジメント養成コース		
(追加)選択科目2科目履修オプション	25,000円(税込)	30,000円(税込)
(追加)選択科目全4科目全履修オプション	35,000円(税込)	45,000円(税込)
科目履修(長期履修コース)		
事務登録料(第1～5期に受講された方は不要)	10,000円(税込)	10,000円(税込)
4コマ(6時間)科目の履修	各13,500円(税込)	各17,000円(税込)
6コマ(9時間)科目の履修	各20,000円(税込)	各25,000円(税込)
8コマ(12時間)科目の履修 (病院経営ケーススタディIを除く)	各27,000円(税込)	各34,000円(税込)
病院経営ケーススタディIの履修 (医療経営MX(マネジメントゲーム)実習)	30,000円(税込)	38,000円(税込)

※病院経営ケーススタディIIのフィールドワークにかかる交通費・宿泊費は別途必要となります。
詳細については募集要項をご参照ください。

予定講師紹介 (2023年4月21日現在)

講師	所属	講義
松尾 貴巳	神戸大学 大学院経営学研究科 教授	病院の経営管理
松尾 睦	青山学院大学 経営学部 教授	病院の経営管理
築部 卓郎	神戸赤十字病院 副院長 心臓血管外科部長	病院の経営管理
新井 康平	大阪公立大学 商学部 准教授	病院の経営分析・コスト分析
貝瀬 徹	兵庫県立大学 大学院 社会科学研究科 教授	経営統計
高岡 裕	富山大学 学術研究部医学系 教授	医療政策と医療法・個人情報保護法 情報管理
藤森 研司	東北大学 医学系研究科 教授	医療政策と医療法・個人情報保護法
藤田 卓仙	慶應義塾大学 医学部 特任准教授	医療政策と医療法・個人情報保護法
田中 将之	日本医療経営機構 京都大学	医療の質管理
安田 あゆ子	藤田医科大学 大学病院 教授	医療の質管理
塔筋 幸造	神戸経営研究所 兵庫県中小企業診断士協会 副会長	医療の質管理
成清 哲也	広島国際大学 健康科学部 特任教授	医療マーケティング 病院経営ケーススタディⅡ
岩田 泰彦	中小企業診断士	医療サービスマネジメント
藤岡 昌則	三菱重工業	医療サービスマネジメント
林 薫	神戸大学	医療サービスマネジメント
門脇 一彦	岡山商科大学 経営学部 特任教授	医療サービスマネジメント
谷 祐児	旭川医科大学 大学病院 准教授	病院経営ケーススタディⅠ
坂野 大樹	LLP ファシリテーションアイズ 日本医療大学	病院経営ケーススタディⅠ
井上 能秀	兵庫県信用保証協会	財務分析
石川 ベンジャミン 光一	国際医療福祉大学 医学研究科 教授	DPCデータ分析
白鳥 義宗	名古屋大学 医学部附属病院 教授	地域連携
船田 千秋		地域連携
山口 隆英	兵庫県立大学 国際商経学部 教授(学部長)	経営組織
井上 清美	ヴィジョナリーコミュニケーション 兵庫県立大学大学院 客員教授	組織マネジメント
菅野 亜紀	富山大学 学術研究部医学系 特命助教	情報管理
熊岡 穰	神戸大学 生命・医学系医学域 特命助教	DPCデータ分析 病院経営ケーススタディⅡ

担当講師については予定であり変更になる可能性があります。予めご了承ください。

参加者の声(敬称略)

第5期にご参加いただいた受講生の方からの、感想・メッセージをご紹介します
ホームページには他の受講生の方からのメッセージも掲載しています

K大学病院 診療科病棟医長 山本 正嗣



【受講してみたの感想】

参加者の中で私は、病院経営からはやや遠く、現場の診療しか経験のない受講者だったと思います。今思えば初歩的な質問をたくさんしたように思うのですが、講師の先生方には丁寧に答えていただきディスカッションさせていただきました。おかげで多くの気づきを得ることができました。講義では、政策やマーケティングなど、医学とは異なる観点から病院を見ることができたことはとても新鮮でした。実習では、事務、メディカルスタッフ、管理職の医師・看護師はじめ、多様な受講生の皆さんと議論しながら共同作業できたのがとても良い経験になりました。経営シミュレーションの実習はゲーム感覚で、一方では豊岡へのフィールドワークでは臨場感をもって、ZOOMと現地を織り交ぜたハイブリッドな

講義・実習でも、受講者同士の交流ができるように工夫されていて、まったく初心者の私でもそれぞれの講義トピックについて、楽しく学ぶことができました。

【今後受講される方へのメッセージ】

負担に感じるとすれば、平日夜間や週末の時間の多くを費やすことになり、一部では講義外でも教科書や資料を読みこんで課題を作成したりするところは、大変かもしれません。しかし、忙しい日常業務から離れ、よりよい病院についてじっくり話し合い、良質な学びが得られる貴重な機会になります。普段の業務で、病院に対するもやもやした疑問点や不満、あるいは何となくでも思い描いている理想の病院像を持っているのであれば、それをぶつけて質問・議論することができます。いろいろな立場で病院に関わっている参加者から作られた即席の多職種チームで、経営の課題に答えていく作業では、ふだんのチーム医療とはまた異なる新鮮さを感じられます。参加者同士の交流は、コース修了後も続き貴重な財産となります。病院経営を舵取りする管理職の方のみならず、臨床現場の医療職・事務職の皆さんにも受講をお勧めします。

K大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター 事務職 谷口 晴絵



【受講してみたの感想】

意気揚々と申し込みましたが、いざオリエンテーションでそろった受講生の方々の肩書等を聞くと、病院経営の部署での勤務経験もないただの事務員の自分が本当に一緒に受けていいのか、グループワークをちゃんとできるのだろうかと不安でいっぱいになりました。

最初は授業の内容と周りのレベルに圧倒されたものの、講師陣、受講生の方々やM×M KOBE事務局の方々が優しくしたので不安もなくなり、経営シミュレーションゲームを2日間みっちりしてからは、職種も経験数も関係なく、活発になっていくディスカッションや講師陣への果敢な質問タイムに肩の力も抜けていき、のびのびと受講できるようになりました。

講義はZoomと現地のハイブリット形式が基本で、体力がなくても選んだ科目を全部受講することができました。なかなか話せない他職種の方々ともたくさん意見交換ができるのも大きな醍醐味でした。また、講義の内容については、体系的に学べる科目構成で、これからの病院経営で求められる事務の役割・スキルを考えることができました。

【今後受講される方へのメッセージ】

このM×M KOBEでは保険診療の基本から病院経営までを体系的に学ぶことができました。受講生の理解度に応じて、精鋭講師陣が講義を展開してくれるので、短時間で病院経営の感覚をかなり鍛えられます。また、プログラム構成も良く、MBAの一部の授業も受けられて、幅広く病院経営への学びを深められるように緻密に考えられていました。

出会いも大きな魅力です。私はこのプログラムで出会った方々のおかげで、これから目標とすべき事務を具体的に思い描くことができました。

コース受講だけでなく、気になる講義だけ受講することもできるので、気になる方はご自身に合わせて受講スケジュールを組み立ててみてください。ただ、どれも魅力的な講義ばかりなので、いっぱい詰め込んじゃうかもしれないのでご注意ください。

今後M×M KOBEを受講される方は、臆せず、積極的に取り組んでみると、より実りがあると思います。